

令和 3 年 11 月 25 日

浜田市議会議長

笠田 卓

様

議員名

半尾 昭

## 調査研究活動報告書

下記のとおり調査研究のため研修等を行ったので、その結果を報告します。

### 記

1. 期 間 令和 3 年 11 月 10 日 ( ) ~ : 11 ~ 11 日
2. 研修内容 「マニフェスト党の学ぶ 2021」トータルマニフェストに学ぶ党事例研修会。
3. 研修先 早稲田大学マニフェスト研究所
4. 調査経費 5,385 円  
(経費内訳 5000 円、振込 385 円)
5. 調査研究活動の概要

別紙参照。



オンライン研修会「マニフェスト大賞2021」トップランナーに学ぶ受賞事例研修会

主催・マニフェスト大賞実行委員会

11月10日、13時～16時

優秀躍進賞、優秀コミュニケーション戦略賞、優秀政策提言賞、優秀成果賞の各自報告

持ち時間3分間。2分でベル。

21団体の首長、議会、民間の事例報告報告があり、浜田市議会の発表があった。当日参加の視聴者による投票で優劣が決まった。なお、大賞審査とは、関係ない。

プレ大賞1位、取り手市議会・同事務局。2位、ドリーム・シード・プロジェクト<市民・団体部門>。3位、まちづくりアクション@日進<市民・団体部門>以上でした。なお、3分間でまとめるのは、非常に高いハードルで、多くの組が時間切れとなった。

11月11日、10時～14時30分。

二日目は12団体の事例報告があった。視聴者投票の結果発表は、1位が君津市長の石井弘子氏の {対話する市政} で、

地域経営の姿勢が評価。2位は、輝け!議会対話による地方議会活性化フォーラム<九州の地方議会活性化のための議員間ネットワーク作りと意見・情報交換や勉強会などの場作り>九州の議員間ネットワークが評価。3位は、遊佐町少年町長・少年議員公選事業が選ばれた。翌日の大賞の結果とは、おそらく違うと思われませんが、実行委員長の総括は、住民自治のプラットフォームが、議会であり、住民自治の基本は総合計画である。その重要性を考えようとのまとめでした。考察、二日間を終えて、全国の事例報告を聞き、参考になった。コロナ禍の中、オンライン研修会は、低コストで便利である。一方で、生の刺激を受けるためには、会派などで視察に出かけ、刺激を受けて、議会全体の底上げの必要を感じた。以上、報告致します。超党みらい

牛尾昭。